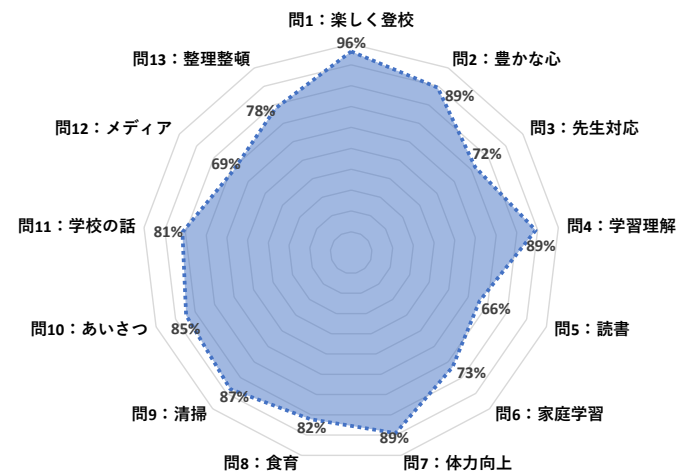


* グラフは、各質問項目において「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合を併せた数値となっております。
 * ○は評価が高かった項目、▲は評価がやや低かった項目です。

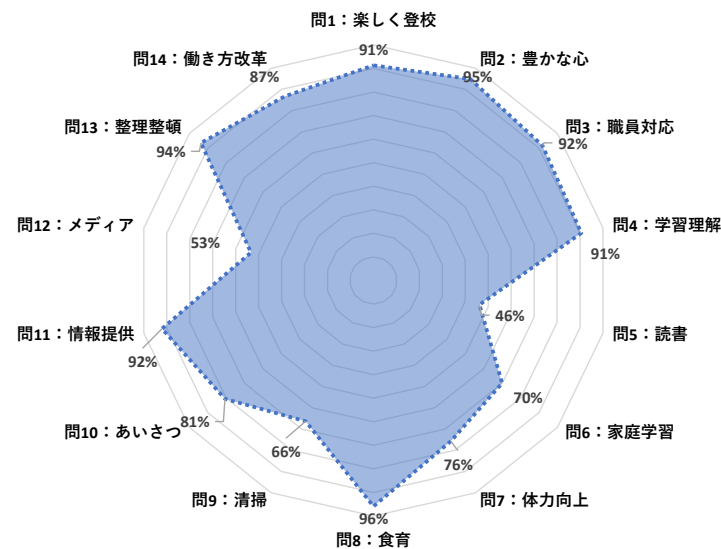
【児童の学校評価】

	相対	項 目	肯定的評価	昨年度より
問1	○	学校では、友達と楽しく過ごしています。	96%	—
問2	○	道徳の学習や学校生活の中で、がまんする心や思いやりの心をみがいでいます。	89%	↓
問3	▲	困ったとき、先生に相談しやすいです。	72%	↓
問4	○	授業は、分かりやすいです。	89%	↓
問5	▲	家や図書室の本を読んでいます。	66%	↑
問6	▲	家庭学習（学年×10分+10分）ができています。	73%	↑
問7	○	体力アップのため、外遊びや体育の学習をがんばっています。	89%	↓
問8		給食はすききらいせず、きちんと食べています。	82%	—
問9		「学校をきれいにしよう」という気持ちで、時間いっぱいしょうけんめいそうじをしています。	87%	—
問10		学校や地域で、明るい笑顔で元気のよいあいさつをしています。	85%	↓
問11		授業の様子や学校のできごとを、自分から進んで家の人に話しています。	81%	—
問12	▲	家庭では、テレビ視聴やゲームの時間は、2時間以内、夜9時以降はしないということを守っています。	69%	↓
問13		自分のつくえの中やつくえの周り、ロッカーの中をいつも整理整頓しています。	78%	↓



【保護者の学校評価】

		項 目	肯定的評価	昨年度より
問1	○	子どもは、学校に行くのが楽しいと言っている。【楽しそうである。】	91%	—
問2	○	子どもは、学校生活を通して我慢する心や思いやりの心を育てている。	95%	↑
問3		学校は、子どもや親の悩み（問題）に、誠実に対応している。	92%	↑
問4		学校は、（子どもの話や通信等から）わかりやすい授業になるよう、工夫や改善に努めていると感じられる。	91%	—
問5	▲	子どもは、本を読んでいる。	46%	↓
問6	▲	子どもは、家庭学習が習慣化できている。	70%	—
問7		子どもは、運動に取り組んだり、外遊びをしたりしている。	76%	—
問8	○	家庭では、毎日朝ご飯を食べて登校させている。	96%	—
問9	▲	子どもの話や家での様子などから、進んで清掃に取り組む子どもの姿が見受けられる。	66%	—
問10		子どもは、進んであいさつしている。	81%	↑
問11	○	学校は、学校だより、学校ホームページや学年通信等から、学校での取組や児童の様子について知らせている。	92%	—
問12	▲	家庭では、テレビ視聴やゲームの時間は、2時間以内、夜9時以降はしないことが守られている。	53%	↑
問13	○	学校は、教室や廊下、校庭をよく整理整頓し、使いやすく落ち着いて生活できる環境を整えている。	94%	—
問14		学校は、職員の働き方改革に向けた業務改善ができていと思う。	87%	↑



【土曜授業実施についての回答】

荒尾市では昨年度まで振替休日のない土曜授業を年間5回実施していました。土曜授業によって授業時数を確保することが主な目的でしたが、教職員、保護者、児童生徒へのアンケートをもとに本年度から他の市町村同様、夏休みを少し減らすことで授業時数の確保を行うこととしました。ただし、授業参観や運動会、地域公開といった行事は、できる限り多くの保護者に見ていただきたいということで、市の方針により市内13校が年間5回程度の土曜授業を行っています。これらは荒尾市で統一した取組のため、各学校で決められるのは、土曜日の授業日と振替の日の設定だけとなっております。振替休日をつけることで負担となっているご家庭もあると思います。荒尾市教育委員会にも伝えておきますが、何卒、ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、荒尾市ホームページに土曜授業についての方針が掲載されています。